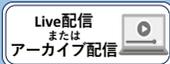


～ペイシエントジャーニー、RWDを用いた～

アンメットメディカルニーズ・インサイト情報の発掘法と活かし方



●日 時: 2025年5月23日(金) 10:00～17:00 ●聴講料: 1名につき 60,500円(消費税込、資料付)
 ●会 場: Zoomを使用したLive配信 ※Live配信から [1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき55,000円(税込)]
 7営業日後を目安にアーカイブ配信いたします。 [大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。]

1. アンメットニーズ・インサイト情報発掘のためのペイシエントジャーニー・医師/患者調査の手法

【10:00-12:00】
 (株)シード・プランニング 専務執行役員 佐々木 岳 氏

- インサイトとアンメットニーズ
 - インサイトとは？
 - 医薬品においてもマーケティングが重要な理由
 - 顕在アンメットニーズと、潜在アンメットニーズ
- Patient Centricity, Patient Experience, Patient Journey
 - なぜペイシエントセントリシティか？
 - ペイシエントジャーニーの意義
- アンメットニーズを掘り起こすには
 - アンメットニーズ掘り起こしにはカスタマーへの理解を深めること
 - アンメットニーズは異視点からの掘り起こしが必要
- ペイシエントジャーニーを明らかにしてアンメットニーズを探るマーケットリサーチの手法
 - マーケットリサーチの種類、定性調査と定量調査
 - ペイシエントジャーニーから見えてくるもの
 - セグメンテーション～ペルソナ
 - ペイシエントジャーニーを理解するための調査設計のポイント
 - インタビュー聞き取りと分析のポイント
- ペイシエントジャーニーからマーケティング戦略への活用
 - ペインポイント、ゲインポイント、タッチポイントの理解
 - 医療提供者と患者、異視点のギャップから機会を見出す

【質疑応答】

2. RWD、定性・定量的調査データを用いたアンメットニーズ調査

【12:45-14:45】
 クリエイティブ・スーティカル(株) 日本代表 大西 佳恵 氏

- アンメットメディカルニーズとは
- RWDによるアンメットメディカルニーズの調査

- 2.1 RWDと薬剤疫学研究
- 2.2 事例紹介
 - ・治療実態
 - ・治療遵守・継続率
3. 定性・定量的調査によるアンメットメディカルニーズの調査
 - 3.1 定性的調査(インタビューなど)
 - 3.2 定量的調査(パネル調査など)
 - 3.3 嗜好性調査(Discrete Choice Experience, Conjoint Analysis, Best worst scalingなど)
4. アンメットメディカルニーズ調査目的と研究手法の決め方や解釈

【質疑応答】

3. アンメットメディカルニーズ・インサイト情報の発掘法と活かし方

～自社医薬品の強みを最大限に引き出すための医薬品マーケティング戦略の構築と実行～

【15:00-17:00】 KTメディカル 代表 谷口 公嗣 氏

- ①得られたアンメットニーズ・インサイト情報の中で、どれが自社製品の最もビジネスチャンスとなり得るかをあぶり出す手法の紹介(SWマトリックス分析)
- ②最もビジネスチャンスとなり得るアンメットニーズ・インサイト情報を満たす自社固有の強みを追求し、弱みを手当する手法の紹介(メッセージの創出法、戦術の創出法の紹介)
- ③策定したメッセージや戦術の実効性の事前確認の仕方の紹介(ニューロ分析など)
- ④メッセージや戦術の市場導入→トラッキング調査→戦術の見直しの流れと具体例の紹介
- ⑤導入後の競合品に対する市場の認識がどのように変化したかを分析する手法の紹介(ブランド・カテゴリー化の紹介)

【質疑応答】

●申込方法

1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
2. お申し込み後はキャンセルできません。受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

「アンメットメディカルニーズ」セミナー申込書

(Live配信/アーカイブ配信 下記のいずれかに☑を入れてください)

- Live配信 (No.505114) 開催日: 5/23
- アーカイブ配信 (No.506166) 配信期間: 5/30～6/8

・申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-5436-7745)にてお申込みください。

・ホームページからも申込できます。https://www.gijutu.co.jp/

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	携帯電話		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) [郵送(宅配便)・ショートメッセージ(携帯電話)・e-mail]			
個人情報の利用目的			
・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため		・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため	
・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			



TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-7745